(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11)特許出顧公表番号 特表2003-501987 (P2003-501987A)

(43)公表日 平成15年1月14日(2003.1.14)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	FΙ			テーマコート ゙(参考)
H O 4 M 11/00	303	H04M 11	1/00	303	5 B O 7 5
G06F 17/30	1 1 0	G06F 17	7/30	110F	5 K O 2 5
	ZEC			ZEC	5 K 1 O 1
H 0 4 M 15/00		H04M 19	5/00	Z	
		審査請求	有	予備審查請求 有	官 (全36頁)
(21)出願番号	特顧2001-502646(P2001-502646)	(71)出願人	キーン,	コム	
(86) (22)出顧日	平成12年4月21日(2000.4.21)		アメリカ	カ合衆国・94105・	カリフォルニア
(85)翻訳文提出日	平成12年10月5日(2000.10.5)		州・サン	ンフランシスコ・1	Lエスティ スト
(86)国際出願番号	PCT/US00/10730		リート	・62・4ティ エイ	イチ フロア
(87)国際公開番号	WO 0 1 / 0 2 7 8 2 5	(72)発明者	フェイル	ペー, スコット	
(87)国際公開日	平成13年4月19日(2001.4.19)			カ合衆国・03104・	ニューハンプシ
(31)優先権主張番号	09/414, 710		ャー州	・マンチェスター・	・レイ ストリー
(32)優先日	平成11年10月8日(1999.10.8)		ト・678	3	
(33)優先権主張国	*国(US)	(72)発明者	ヴァン	デア リンデン,	シーン
(33)受力權王派國	** (00)	(1-)/23/1		カ合衆国・94109・	
				ンフランシスコ・ノ	
			,	602番・2090	
		(74)代理人	-	山川 政樹	
		(14/14年八	开程工	µ1/11 РД (Ж)	最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 インターネットを介して実時間でサービスを提供するシステム

(57) 【要約】

本発明は、各サービス・プロバイダの対応可能性の状態 および電話の接続可能性を実時間で顧客に示すように散 計されたサービス・プロパイダ/顧客マッチング・シス テムである。好ましい実施形態では、本発明は、サービ ス・プロバイダの情報を記憶し、更新し、表示するウェ ブ・サイトを含む。顧客は、このウェブ・サイトにアク セスした後で、特定タイプのサービス・プロバイダの検 索を行い、検索基準と一致した1つまたは複数のサービ ス・プロバイダがその瞬間にサービスを提供するために 対応可能である場合には、直ちに話をすることができ る。顧客は、サービス・プロパイダを選択した後で、サ ーピス・プロパイダについてのさらに詳細な情報を見る ことも、サービス・プロバイダが直ちに対応可能ではな い場合にはサービス・プロバイダにメッセージを送信す ることも、サービス・プロバイダがオン・コール(on call) であり、対応可能である場合にはサービス プロバイダと電話での会話を開始することもできる。呼 が行われている間に、顧客側では分単位で料金が生じ る。サービス・プロパイダは、その呼について発生した 料金の全てまたは一部を後に受け取ることになる。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 2当事者を実時間で接続する方法であって、

各情報プロバイダーについての現在の対応可能性および価格を示す指示を含む 情報プロバイダーのリストを提示するステップ、

前記リスト中の情報プロバイダーに関するユーザーの選択に応答して、その情報プロバイダーとユーザ間で実時間音声通信接続を確立するステップ、

を有する方法。

【請求項2】 情報プロバイダーとユーザ間で実時間音声通信接続を確立した後で、その情報プロバイダーの現在の対応可能性を示す指示を変更するステップをさらに含む請求項1記載の方法。

【請求項3】 実時間音声通信接続が終了した後で、その情報プロバイダー を評価するようユーザを促すステップをさらに含む請求項1記載の方法。

【請求項4】 価格が所定時間あたりのレートによるものである請求項1記載の方法。

【請求項5】 リストがユーザ評価の評点を含む請求項1記載の方法。

【請求項6】 リストがキーワード検索に応答して作成されるものである請求項1記載の方法。

【請求項7】 リストがカテゴリ選択に応答して作成される請求項1記載の方法。

【請求項8】 実時間通信接続が電話接続である請求項1記載の方法。

【請求項9】 情報プロバイダーおよびユーザがそれぞれ電話番号を有し、情報プロバイダーの電話番号をユーザに対して開示せず、またユーザの電話番号を情報プロバイダーに対して開示せずに実時間音声通信接続が行われる請求項8記載の方法。

【請求項10】 実時間音声通信接続が情報プロバイダーとユーザの間でどの程度長く維持されたかを追跡するステップをさらに含む請求項1記載の方法。

【請求項11】 実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づいてユーザに課金するステップをさらに含む請求項10記載の方法。

【請求項12】 リストを作成する前に、情報プロバイダーのアカウントを

準備するステップ、

実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額を前記アカウントに振り込むステップをさらに含む請求項10記載の方法。

【請求項13】 リストを作成する前に、情報プロバイダーのアカウントを 準備するステップ、

実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額から手数料を引いた額を前記アカウントに振り込むステップをさらに含む請求項10記載の方法

【請求項14】 リストを作成する前に、ユーザについてのユーザアカウントを準備するステップをさらに含む請求項1記載の方法。

【請求項15】 ユーザアカウントの準備が、ユーザからクレジット・カード情報を得ることを含む請求項14記載の方法。

【請求項16】 実時間音声通信接続が情報プロバイダーとユーザの間でどの程度長く維持されたかを追跡するステップ、および

実時間音声通信接続が維持されている間に、ユーザアカウントの残高を実時間 でユーザに通知するステップをさらに含む請求項14記載の方法。

【請求項17】 実時間音声通信接続が情報プロバイダーとユーザの間でどの程度長く維持されたかを追跡するステップ、および

実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額をユーザアカウントから差し引くステップをさらに含む請求項14記載の方法。

【請求項18】 通信インタフェースと、

この通信インタフェースとリンクされた制御装置コンピュータとを含み、 該制御装置コンピュータは、

複数の情報プロバイダーについての情報を記憶するデータベース、

各情報プロバイダーについての現在の対応可能性を示す指示を含む情報プロバイダーのリストをユーザに示す前記データベースとリンクされた第1の論理ユニット、

ユーザが通信インタフェースを介してリストから情報プロバイダーを選択し た際に、ユーザと情報プロバイダーの間で実時間音声通信接続を確立する前記デ ータベースとリンクされた第2の論理ユニット、

を有することを特徴とする2当事者を実時間で接続するシステム。

【請求項19】 制御装置コンピュータが、情報プロバイダーとユーザの間の実時間音声通信接続が終了した後で情報プロバイダーの評価を行うようユーザを促す第3の論理ユニットを有する請求項18記載のシステム。

【請求項20】 評価がデータベースに記憶される請求項19記載のシステム。

【請求項21】 第1の論理ユニットがキーワード検索に応答して情報プロ バイダーのリストを作成する請求項18記載のシステム。

【請求項22】 第1の論理ユニットがカテゴリ選択に応答して情報プロバイダーのリストを作成する請求項18記載のシステム。

【請求項23】 ユーザと情報プロバイダーの間の実時間音声通信接続が確立された後で、第2の論理ユニットが情報プロバイダーの現在の対応可能性を示す指示を変更する請求項18記載のシステム。

【請求項24】 第2の論理ユニットがユーザと情報プロバイダーの間で電話接続を確立する請求項18記載のシステム。

【請求項25】 情報プロバイダーおよびユーザがそれぞれ電話番号を有し、第2の論理ユニットが情報プロバイダーの電話番号をユーザに対して開示せず、またユーザの電話番号も情報プロバイダーに対して開示せずに電話接続を確立する請求項24記載のシステム。

【請求項26】 制御装置コンピュータは、実時間音声通信接続がユーザと情報プロバイダーの間でどの程度長く維持されたかを追跡するための第3の論理ユニットを有する請求項18記載のシステム。

【請求項27】 制御装置コンピュータは、実時間音声通信接続がどの程度 長く維持されたかに基づいてユーザに課金するための第4の論理ユニットを有す る請求項26記載のシステム。

【請求項28】 データベースは情報プロバイダーのアカウント情報を記憶 し、制御装置コンピュータは実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに 基づく金額を前記アカウントに振り込むデータベースとリンクされた第4の論理 ユニットを有する請求項26記載のシステム。

【請求項29】 データベースは情報プロバイダーのアカウント情報を記憶し、制御装置コンピュータは実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額から手数料を引いた額を前記アカウントに振り込むデータベースとリンクされた第4の論理ユニットを有する請求項26記載のシステム。

【請求項30】 データベースがユーザアカウント情報を記憶する請求項18記載のシステム。

【請求項31】 ユーザアカウント情報がユーザから得られたクレジット・カード情報を含む請求項30記載のシステム。

【請求項32】 制御装置コンピュータは、

実時間音声通信接続がユーザと情報プロバイダーの間でどの程度長く維持されたかを追跡する第3の論理ユニット、および

ユーザアカウントの残高を実時間でユーザに通知するデータベースとリンクされた第4の論理ユニットと

を有する請求項30記載のシステム。

【請求項33】 制御装置コンピュータは、

実時間音声通信接続がユーザと情報プロバイダーの間でどの程度長く維持されたかを追跡する第3の論理ユニット、および

実時間通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額をユーザアカウントから差し引くデータベースとリンクされた第4の論理ユニットとを有する請求項30記載のシステム。

【請求項34】 コンピュータによって実行されたときにそのコンピュータに、各情報プロバイダーについての現在の対応可能性を示す指示を含む情報プロバイダーのリストを提示させ、

ユーザがそのリストから情報プロバイダーを選択した際に、情報プロバイダー とユーザの間で実時間音声通信接続を確立させる命令を記憶したコンピュータ可 読媒体。

【請求項35】 実時間音声通信接続が確立された後、情報プロバイダーの 現在の対応可能性を示す指示を変更させる命令を記憶した請求項34記載のコン ピュータ可読媒体。

【請求項36】 情報プロバイダーがユーザとの通信を終了した後に、情報プロバイダーを評価するようユーザに促す命令を記憶した請求項34記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項37】 実時間音声通信接続が情報プロバイダーとユーザの間でどの程度長く維持されたかを追跡させる命令を記憶した請求項34記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項38】 実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づいてユーザに課金する命令を記憶した請求項37記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項39】 ユーザアカウントをセットアップし、実時間音声通信接続が維持されている間にユーザアカウントの残高を実時間でユーザに通知する命令を記憶した請求項37記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項40】 ユーザアカウントをセットアップし、実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額をユーザアカウントから差し引かせる命令を記憶した請求項37記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項41】 情報プロバイダーのアカウントをセットアップし、実時間 音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額をそのアカウントに振り 込ませる命令を記憶した請求項37記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項42】 情報プロバイダーのアカウントをセットアップし、

実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額から手数料を引いた額をそのアカウントに振り込ませる命令を記憶した請求項37記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項43】 ユーザが情報プロバイダーを選択した際にコンピュータに 電話接続を確立させる命令が記憶された請求項34記載のコンピュータ可読媒体

【請求項44】 情報プロバイダーおよびユーザがそれぞれ電話番号を有し、そのコンピュータ可読媒体に記憶された命令が、コンピュータに、情報プロバイダーの電話番号をユーザに対して開示せず、またユーザの電話番号を情報プロバイダーに対して開示せずに、電話接続を確立させる請求項43記載のコンピュ

ータ可読媒体。

【請求項45】 電話接続の確立が、

情報プロバイダーと第1の電話リンクを確立すること、

第1の電話リンクが確立された後で、ユーザと第2の電話リンクを確立すること、および

第1の電話リンクと第2の電話リンクを接続して、ユーザと情報プロバイダー の間の電話接続を確立すること

を含む請求項8記載の方法。

【請求項46】 第2の論理ユニットが、

通信インタフェースを介して情報プロバイダーと第1の電話リンクを確立する ための第1の論理サブユニットと、

情報プロバイダーとの第1の電話リンクが確立された後で、通信インタフェースを介してユーザと第2の電話リンクを確立するための第2の論理サブユニットと、

第1の電話リンクと第2の電話リンクを接続して、ユーザと情報プロバイダーの間の電話接続を確立するための第3の論理サブユニットと を含む請求項24記載のシステム。

【請求項47】 情報プロバイダーと第1の電話リンクを確立し、

第1の電話リンクが確立された後で、ユーザと第2の電話リンクを確立し、

第1の電話リンクと第2の電話リンクを接続して、ユーザと情報プロバイダーの間の電話接続を確立することによってコンピュータに電話接続を確立させる命令を記憶した請求項43記載のコンピュータ可読媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

(発明の簡単な説明)

本発明は、一般に、デジタルおよびアナログのネットワークを使用した電子商取引に関する。さらに詳細には、本発明は、サービスプロバイダーを識別し、これと通信し、通信時間を計算し、それに基づいて収益を確保するネットワーク・アプリケーションに関する。

[0002]

(発明の背景)

音声ベースのサービス、すなわち電話を介して提供することができるサービスを得ようとする消費者は、最初に、必要なサービスを提供することができるサービスプロバイダー(サービス業者)を特定しなければならない。現在では、これは通常は電話帳を精読することを意味し、電話をかけたサービスプロバイダーが直ちに対応可能にならない場合には、もどかしく、時間が無駄になる可能性がある。電話帳も、紙を綴じた電話帳または電子ディレクトリのいずれであっても、サービスプロバイダーのビジネス・カテゴリが分からない場合には、それほど有効ではない。

[0003]

長年の間に、この問題に部分的に対処するシステムがいくつか開発された。特に、こうしたシステムには、潜在的な顧客に合った潜在的なサービスプロバイダーを見つけようと試みるシステムが含まれる。これらの範囲は、掲示板スタイルのインターネット・ウェブ・サイトから、洗練されたインターネット・ベースのコンサルティング・サービスに及ぶ。

[0004]

このようなシステムの1つは、電子「市場」に類似する。ユーザは、自分が必要とするサービスの記述を、インターネットを介してインターネット・ベースの「取引場」に提示する。これらの記述には、必要なサービスの内容、その納期、およびそのサービスに対して支払うべき申し入れ価格(proposed price)が含まれる。次いで、取引場では、潜在的なサービスプロバイダーを特

定し、選択されたサービスプロバイダー(以前にそのユーザによって選択されていることも選択されていないこともある)によってそのジョブの入札が促進される。サービスプロバイダーの入札がユーザに受信されると、ユーザは、完全なジョブ要求を、特に関心のある1つまたは複数のサービスプロバイダーに送信する。提案された作業に依然として関心があるサービスプロバイダーは、次いで、最終的な入札をユーザに提出する。この入札には、エキスパートの資格およびその作業を受け付ける条件が含まれうる。作業が完了した後で、エキスパートは、支払いを求めて取引場にコンタクトする。このシステムは有益であるが、あるエキスパートが対応可能であるかどうかがユーザに直ちには分からず、またエキスパートからの応答も即時または直接に行われるというわけではない。

[0005]

もう1つの従来技術のシステムは、インターネットを介して質問に答える独立したプロフェッサ(professor)のリストを保持するものである。このシステムは、顧客とプロフェッサの間の仲介人の働きをする。質問のある顧客は、インターネットを介してこのシステムにコンタクトする。次いで、このシステムが、適当な分野内の様々なエキスパートにインターネットを介して接触し、顧客の質問をエキスパートに中継する。この場合も、あるエキスパートが対応可能であるかどうかが顧客に直ちには分からず、エキスパートからの応答も即時に行われるわけではない。

[0006]

ユーザが特定のトピックのカテゴリに関係するエキスパートにインターネットを介して質問を投函することができるようにする別のシステムもある。ただし、ユーザがサービスに対して支払いをせずエキスパートがその支払いを受けない場合があり、エキスパートがその質問に回答する保証はない。また、エキスパートが質問に回答する意志があると仮定しても、エキスパートが対応可能であるかどうかはユーザに直ちには分からず、エキスパートからの応答も即時または直接に行われるわけでない。

[0007]

別のシステムでは、ユーザが質問を電子「掲示板」に発することができるよう

にする。その他のユーザは、エキスパートであってもエキスパートでなくても、 自発的に回答またはコメントを発する。このシステムは便利であるが、上述のシ ステムと同じ多くの問題がある。

[8000]

(発明の概要)

本発明の目的は、(1)顧客に合ったサービスプロバイダーを見つけ、(2)各サービスプロバイダーの対応可能性ステータスについての実時間通知を顧客に与え、(3)顧客と対応可能なサービスプロバイダーとが互いに実時間で通信することができるようにするシステムを提供することである。

[0009]

一つの実施態様では、本発明におけるデリバリーメカニズムの一部として、イ ンターネット・ウェブ・サイトを含む。ウェブ・サイトを通じてサービスを購入 したいと思う顧客は、そのウェブ・サイトに登録することになる。この登録には 、課金のためのクレジット・カード番号の登録も含まれうる。ウェブ・サイトを 介してサービスを提供するサービスプロバイダーも同様に登録することになる。 各サービスプロバイダーの登録情報には、提供される1つまたは複数のサービス の記述、サービスプロバイダーの資格、およびサービスプロバイダーの料金に関 する情報が含まれる。サービス・カテゴリは、電話を介して送達可能な任意のサ ービスを含むことができる。顧客は、所望のサービスを得ることができるであろ う1つまたは複数のサービスプロバイダーを検索し、特定する。1つまたは複数 のサービスプロバイダーが特定された時点で、いずれのサービスプロバイダーが そのサービスを即座に行うことが可能かを顧客に知らせるため、それらのサービ スプロバイダーの即時対応可能性についてもシステムは表示する。顧客は、サー ビスプロバイダーの成績または資格を見ることも可能である。その時点で、サー ビスプロバイダーが顧客と通信するために対応可能でない場合には、顧客は、ウ ェブ・サイトを通じてサービスプロバイダーにメッセージを送信することができ る。逆に、サービスプロバイダーが直ちに対応可能である場合には、顧客は、ウ ェブ・サイトを通じて「サービスコール」を開始することができる。このような 場合には、ウェブ・サイトと関連づけられたコンピュータが、サービスプロバイ ダーと顧客の間で電話会議を開始し、サービスプロバイダーが設定した料金でその電話会議の持続時間について顧客に課金する。次いで、サービスプロバイダーは、ウェブ・サイトが顧客から徴収した費用の全てまたはその一部を受け取る。

[0010]

(発明の適用)

経済学の大学院生であるピーターは、たまたまMicrosoft Excelのエキスパート・ユーザとなった。ピーターは、論文を書きながら小遣いを稼ぐために、自分のExcelへルプ・サービスを本発明のインターネット・ベースの実施態様であるサブジェクト・ウェブ・サイトに投函することに決めた。彼はそのサイトに、毎分1.00ドルの料金で、「Computer Help」および「Excel」についてリスト化し、登録した。登録プロセス中に、ピーターは、自分の能力についての簡単な記述を行い、彼のオンライン・レジュメへのインターネット・リンク(つまり「ハイパーリンク」)を設けた。ピーターは、夕方1人で家にいて長時間勉強しているときには、サブジェクト・ウェブ・サイトにサインオンし、自分の対応可能性の状態を「On Call」(つまり直ちにクライアントを受け付けることができる状態)に変更した。

[0011]

ダニエルは、衣料品の大規模小売店のためにExcelで回帰モデルを構築している経営コンサルタントである。深夜のオフィスで、彼女は、Excelにマクロを書き込むのに苦労していた。彼女はサブジェクト・ウェブ・サイトに行き、「Computer Help」および「Excel」で検索し、ピーターの記入を発見した。ピーターの成績は、Excelのマクロについて誰かの手助けを必要とするダニエルの要望と一致しているように思われ、またピーターのエントリの隣にある「電球」のアイコンは、彼が「On Call」であることを示していた。ダニエルは、彼の接触情報を得るために、ピーターのエントリをクリックした。彼女はこのサブジェクト・ウェブ・サイトを以前に利用したことがなかったので、簡単な登録に案内され、そこでユーザ名およびパスワードを選択し、クレジット・カード番号を入力した。その後、彼女はピーターとのコンタクトを開始した。彼女の電話が鳴り、彼女のピーターとの通話は毎分1.00ドルで

クレジット・カードに課金されることを自動音声が彼女に告げた。ダニエルはコールを受け入れるプロンプトに応答し、ウェブ・サイトはピーターとダニエルの間のコールを全うさせた。

[0012]

ピーターとダニエルは彼女の問題が解決するまで話をし、8分かかった。ダニエルのクレジット・カードには8ドルが課金された。このことを通知するとともにピーターのサービスの評価を求める確認メッセージを、彼女は電子メールにより受け取り、評価を行った。ピーターのウェブ・サイトアカウント(口座)には、8ドルからウェブ・サイトが徴収する手数料を引いた額が振り込まれる。ピーターのウェブ・サイトアカウントの黒字が50ドル累積すると、彼は郵便でウェブ・サイトから小切手を受け取る。ダニエルのようなオンライン・クライアントから肯定的な評価を多く受けたことで、ピーターが「0n Call」になっているときにはいつも彼のところに0e Call」になってなるときにはいつも彼のところに0e Call」になって

[0013]

(発明の詳細な説明)

図1に示すように、顧客のコンピュータ100およびサービスプロバイダーのコンピュータ200は、ネットワーク500(インターネットなど)を介してホスト・コンピュータまたはウェブ・サーバ(「制御装置コンピュータ」)300に接続される。当業者なら、制御装置コンピュータ300が協働する複数のコンピュータから構成され、本明細書記載の機能を実現できることを理解されたい。顧客およびサービスプロバイダーは、電話網600に接続された電話400をそれぞれ有する。図1では、インターネット網500および電話網600は2つの別個のものとして示してあるが、これらは一部重複することを当業者なら理解されたい。図2を参照されたい。さらに、制御装置コンピュータ300は、標準的なウェブ・サーバの機能を有し、サービスプロバイダーおよび顧客と動的に対話することができる。標準的な動作に加えて、制御装置コンピュータ300は、制御装置コンピュータ300は、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300は、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、制御装置コンピュータ300に、自動な可能に対している。

とリンクされる。制御装置コンピュータ300は、サービスプロバイダーの対応可能性の状態を変更するためにサービスプロバイダーから電話コールを受ける能力を有する。図1によれば、コンピュータ100および200は、ネットワーク500によって制御装置コンピュータ300に接続される。具体的には、顧客およびサービスプロバイダーは自分のコンピュータを使用して、インターネット網500への接続を確立することになる。接続が確立されると、サービスプロバイダーおよび顧客は、制御装置コンピュータ300のURL、つまりインターネット・アドレスに入ることになる。好ましい実施形態では、顧客およびサービスプロバイダーには、図3に示すウェブ・ページが提示されることになる。

[0014]

顧客がサービスを購入することができるようになる、またはサービスプロバイダーがウェブ・サイト上にサービスを提示することができるようになるには、その前に登録が必要である。顧客は、クレジット・カード情報を書き込むよう要求されるが、サービスプロバイダーはクレジット・カード情報を提示することも、提示しないこともある。この情報が提示された後で、データは、制御装置コンピュータ300上のデータベース310に記憶されることになる。

[0015]

上記の登録プロセスに加えて、サービスプロバイダーは提供するサービスについての情報を提示しなければならない。好ましい実施形態では、この情報は、図4に示すウェブ・ページを使用して提示されることになる。このページで、サービスプロバイダーは、有効なユーザ名とパスワードの組合せ1000、サービス・タイトル1010、サービス記述1030、および1分あたりの価格1040を提示しなければならない。サービスプロバイダーは、所望のサービス領域1020もまた選択しなければならない。この情報が入力された後で、1050で示す「Next」ハイパーリンクが選択されることになる。この時点で、制御装置コンピュータ300は、提示されたデータと制御装置コンピュータ300上に設けられたデータベース310に記憶されたデータとを比較して、ユーザ名とパスワードの組合せを確認する。ユーザ名とパスワードの組合せがうまく検証された場合には、図5に示すような確認画面が提示され、先の画面で入力された全ての

情報が表示される。その後、サービスプロバイダーは、符号 $1\ 1\ 0\ 0$ で示された 「 $G\ o$ $B\ a\ c\ k$ 」によりその前のページに戻って情報を編集することも、ある いは符号 $1\ 1\ 0$ で示された「 $S\ u\ b\ m\ i\ t$ 」をクリックしてこの内容を承認することもできる。この承認が得られた後、制御装置コンピュータ $3\ 0\ 0$ は、制御装置コンピュータ $3\ 0\ 0$ 上のデータベース $3\ 1\ 0$ を更新することになる。

[0016]

顧客は、サービスプロバイダーについてキーワード検索510を実行すること ができる。キーワード検索は、好ましい実施形態(図3)では、ホーム・ウェブ ・ページから実行することができる。キーワード検索は、入力されたキーワード と一致する単語についてデータベースを走査するものであることは、当業者なら 分かるであろう。この場合には、キーワード検索は、制御装置コンピュータ30 0上に維持されたデータベース310と突き合わせて実行される。好ましい実施 形態では、ユーザは、図6に示すウェブ・ページ上で、キーワード検索基準と一 致したサービスプロバイダーのリスト1200を見ることができる。顧客は、図 6のウェブ・ページに示されているように、価格1210、顧客の評価1220 、または対応可能性1230に従って昇順1240または降順1250で並べ替 えられたサービスプロバイダー1200を見ることができる。サービスプロバイ ダーは任意数の方法でリストすることができることを当業者なら理解されたい。 キーワード検索の別法として、顧客は、カテゴリ520の1つを選択して、図3 に示すサービスプロバイダーの所定のリストを見ることもできる。好ましい実施 形態では、カテゴリを選択したユーザは、図7の図示と同様のウェブ・ページを 見ることになる。

[0017]

好ましい実施形態では、サービスプロバイダーは、図7に示すように、3つの対応可能性の状態のうちの1つを表示する。1つの状態は、サービスプロバイダーが「On Call Now」であり直ちに対応可能であることを示す(1300)。サービスプロバイダーが現在空いており、直ちにサービスを提供することが可能である時にこの状態に入る。もう1つの状態は、サービスプロバイダーが「On Call Now」であるが、直ちに対応可能ではないことを示す(

1310)。「On-Call」のサービスプロバイダーが他のサービスの提供中であるときにこの状態に入る。もう1つの状態は、サービスプロバイダーが「On Call Now」ではないことを示す(1320)。これは、サービスプロバイダーがサービスを提供するために対応可能ではないことを意味する。

[0018]

サービスプロバイダーの対応可能性はいくつかの方法で表現することができることを当業者なら理解されたい。図7、図8、および図9は、様々な代替形態を表している。図7では、テキスト・メッセージ(1300、1310、1320)で対応可能性を表している。図8では、色1330で対応可能性を表している。図9では、幾何学的形状1340で対応可能性を表している。

[0019]

好ましい実施形態では、サービスプロバイダーは、2つの方法で対応可能性の状態を変更することができる。1つの方法では、サービスプロバイダーは、それらの電話400(図1)を使用して、制御装置コンピュータ300の電話インタフェース700を介して制御装置コンピュータ300の電話番号をダイヤルする。接続が確立された後で、サービスプロバイダーは、図10に示すように、自分のユーザ名およびパスワードを入力する(1400)。これは、電話のキーパッドを使用して行うことも、音声認識ソフトウェアとの対話を介して行うこともできる。制御装置コンピュータ300がユーザ名とパスワードの組合せを確認した後で、サービスプロバイダーは、対応可能性の状態を選択することができる(1410)。サービスプロバイダーは、制御装置コンピュータ300からのガイドに応答して、「OnーCall」1420または「OffーCall」1430を選択することができる。選択を行った後で、サービスプロバイダーは確認告知を受け取る(1440)。

[0020]

サービスプロバイダーは、自身のコンピュータ200を用いて、ネットワーク500(図1)を介して制御装置コンピュータ300に接続し、対応可能性の状態を変更することもできる。サービスプロバイダーが自身の対応可能性の状態を

変更できるようにするだけでなく、以下のステップを使用して、顧客およびサー ビスプロバイダーは、自分のアカウント情報を見ることができる。好ましい実施 形態では、サービスプロバイダーまたは顧客は、制御装置コンピュータ300に よって提供される任意のウェブ・ページ(例えば図3参照)から「My Acc ount」530のハイパーリンクを選択することができる。この選択を行った 後で、サービスプロバイダーまたは顧客は、図11に示されるように、ユーザ名 およびパスワード1500を入力するよう要求されることになる。好ましい実施 形態では、ユーザは、「Register Now」1510のハイパーリンク を選択することによって登録することもできることに留意されたい。ユーザ名お よびパスワードを入力した後で、ユーザは、「Submit」1520のハイパ ーリンクを選択する。制御装置コンピュータ300によってユーザ名およびパス ワードが検証された後で、好ましい実施形態では、図12に示すウェブ・ページ がユーザに提示されることになる。「Services You Are Se Iling」1600の表中で、サービスプロバイダーは、提供される各サービ スの概要を見ることができる。サービスプロバイダーは、対応可能性1610の ハイパーリンクを選択することによって、対応可能性の状態を「On Call 」から「Off Call」に、またその逆に切り替えることもできる。さらに 、サービスプロバイダーは、「Delete」1620のハイパーリンクを選択 することによって、現在提供されているサービスの一部または全てを削除するこ ともできる。さらに、サービスプロバイダーは、「AIter」1630のハイ パーリンクを選択することによって、図4に示す上述したウェブ・ページを見て 、サービス記述を修正することもできる。顧客およびサービスプロバイダーには 、好ましい実施形態では、このページ上で取引実績(activity)の概要 1640も与えられる。この情報は、提供されたサービス1660、購入された サービス1650、ならびにその月の課金および支払いの概要1670を含む。 最後に、顧客およびサービスプロバイダーは、その月の課金および支払いの概要 を見るのと同様に、前月の課金および支払いの概要1680、ならびに次の月の 課金および支払いの概要を見ることもできる。

[0021]

顧客は、サービスプロバイダーを選択した後で、選択したサービスプロバイダ ーとのリンクを確立するプロセスを開始する。好ましい実施形態では、顧客は、 図13に示す「Call Me」1800のハイパーリンクを選択する。これを 選択すると、図14に示すプロセスが開始される。最初に、制御装置コンピュー タ300が、サービスプロバイダーに電話をかける(1900)。サービスプロ バイダーにコンタクトできない場合には、制御装置コンピュータ300は顧客に 電話をかけ(1910)、不都合について謝罪する。サービスプロバイダーが電 話に応答する場合には、制御装置コンピュータ300は、サービスプロバイダー に対して、電話コールを受けるようメッセージを発する(1920)。サービス プロバイダーがこのコールを受けた後で、制御装置コンピュータ300は、顧客 に電話をかける。また、この際において、サービスプロバイダーの対応可能性の 状態を「on call」であるが直ちに対応可能ではない状態に切り替える(1930)。制御装置コンピュータ300は、顧客に電話がつながらない場合に は、サービスプロバイダーに対してその旨メッセージを発して(1940)、電 話コールを終了する。次いで、制御装置コンピュータ300は、サービスプロバ イダーの対応可能性の状態を、「On Call」であり、直ちに対応可能であ る状態に切り替える(1950)。制御装置コンピュータ300は、顧客に電話 がつながった場合には、電話コールを受けるようメッセージを顧客に対して発す る(1960)。顧客が電話コールを受けない場合には、制御装置コンピュータ 300は、サービスプロバイダーに対してメッセージを再生して(1940)、 この顧客の決断を通知し、電話コールを終了する。次いで、制御装置コンピュー タ300は、サービスプロバイダーの対応可能性の状態を、「On Call」 であり、直ちに対応可能である状態に切り替える(1950)。顧客が電話コー ルを受けた場合には、制御装置コンピュータ300は、顧客およびサービスプロ バイダーの電話コールをリンクし、課金のために電話コールタイマを開始する(1970)。1分相当(サービスプロバイダーが課した料金に基づく)しか顧客 のアカウントに残っていないときに、まだ電話コールが終了していない場合には 、制御装置コンピュータ300は、顧客がクレジットまたは購入追加時間を増加 させたかどうかを調べる(1980)。顧客がクレジットまたは購入追加時間を 増加させていない場合には、制御装置コンピュータ300は、コールを終了する 前に、追加のクレジットまたは支払いを要求するメッセージを顧客に対して再生 発する(1990)。サービスプロバイダーと顧客の間の電話コールが完了した 後で、制御装置コンピュータ300は、サービスプロバイダーを顧客から切断す る(2000)。制御装置コンピュータ300は、サービスプロバイダーに対し てメッセージを再生して、サービスプロバイダーに謝意を表し、トランザクショ ン(処理)の概要を提示する(2010)。制御装置コンピュータ300は、顧 客に対してメッセージを再生して顧客に謝意を表し、提供されたサービスを評価 するよう顧客を促す(2020)。評価がなされた後で、制御装置コンピュータ 300は、この情報をサービスプロバイダーのプロファイルに記録する(203 0)。次いで、制御装置コンピュータ300は、トランザクションの概要を制御 装置コンピュータ300上に維持されたデータベース310に記録し、それに応 じて顧客のデータを更新する(2040)。次いで、制御装置コンピュータ30 0は、サービスプロバイダーの対応可能性の状態を、「On Call」であり 、直ちに対応可能である状態に切り替える(2050)。次いで、制御装置コン ピュータ300は、サービスプロバイダーおよび顧客の双方に、電子メールで概 要メッセージを送信する(2060)。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の一実施形態による、サービスプロバイダーを識別し、顧客とサービス プロバイダーを接続するためのシステムを示す図である。

【図2】

サービスプロバイダーを識別し、顧客とサービスプロバイダーを接続するためのシステムの代替実施形態を示す図である。

【図3】

本発明の一実施形態による、初期データ・エントリ画面を示す図である。

【図4】

サービスの登録用のエントリ・フォームを提供する例示的なウェブ・ページを 示す図である。

【図5】

サービス登録フォーム中に提示された情報の確認を要求する例示的なウェブ・ ページを示す図である。

[図6]

本発明の一実施形態による、特定タイプのサービスプロバイダーの検索の結果 を表示するウィンドウを示す図である。

【図7】

本発明の一実施形態による、特定のカテゴリ中の対応可能なサービスプロバイ ダーのリストを表示するウィンドウを示す図である。

【図8】

本発明の一実施形態による、各サービスプロバイダーの対応可能性の状態をカラー・コードで表した、特定のカテゴリ中の対応可能なサービスプロバイダーのリストを表示するウィンドウを示す図である。

【図9】

本発明の一実施形態による、各サービスプロバイダーの対応可能性の状態を幾何学的形状で表した、特定のカテゴリ中の対応可能なサービスプロバイダーのリストを表示するウィンドウを示す図である。

【図10】

本発明の一実施形態による、サービスプロバイダーが電話を使用してその対応可能性の状態を変更するプロセスを示す図である。

【図11】

アカウントサインオン・フォームを含む例示的なウェブ・ページを示す図である。

【図12】

本発明の一実施形態による、特定のユーザまたはサービスプロバイダーのアカウントについての情報を表示するウィンドウを示す図である。

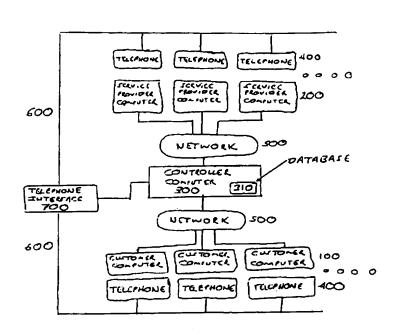
【図13】

顧客が選択したサービスプロバイダーのサービスを頼むことができるようにする例示的なウェブ・ページを示す図である。

【図14】

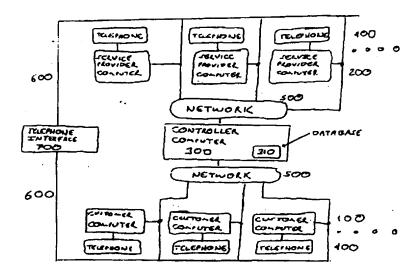
制御装置コンピュータ300がサービスプロバイダーと顧客の間の接続を確立 するプロセスを示す図である。

【図1】



- 100 顧客のコンピュータ
- 200 サービス・プロバイダのコンピュータ
- 300 制御装置コンピュータ
- 310 データベース
- 400 電話
- 500 ネットワーク
- 700 電話インタフェース

[図2]



- 100 顧客のコンピュータ
- 200 サービス・プロバイダのコンピュータ
- 300 制御装置コンピュータ
- 310 データベース
- 400 電話
- 500 ネットワーク
- 700 電話インタフェース

[図3]

	Home	Sell Your Services	My 530 Account	Help 540
Lawyers		arch:	Go]
Compute	er Helpers			
• Tax Adv	isors		W IT WORKS:	
 Psychological 	ogists ₅₂₀	Instruction	ns and Explanations an ns and Explanations an ns and Explanations an	id id
 Academ 	ic Advisors	Instruction Instruction	ns and Explanations an ns and Explanations an ns and Explanations an	kd (
 Relation 	ship Advisors	Instructio	ns and Explanations an	
Psychics	5			
Other				

FIG. 3

【図4】

III.	Home	Sell Your Services	My Account	Help					
Correct to Everyone	List You	r Services							
You must be r	egistered at the	site to list services.	Click here to register now	_ it's free!					
Usemame:		1000 Passwort	i:						
Service Title:			1010						
	ase choose just International		cademic Advisors not s	elected -					
Compute	r Helpers not s	selected -	relationship Advisors no	selected					
Tax Advis	ors not selec	ted P	sychics not selected	₹					
Paycholog	gists not selec	ted 🕶 C	Other not selected						
Service D	Service Description: (HTMLok)								
Price per	minute:	1040		Next 1050	1 .500				

FIG. 4

【図5】

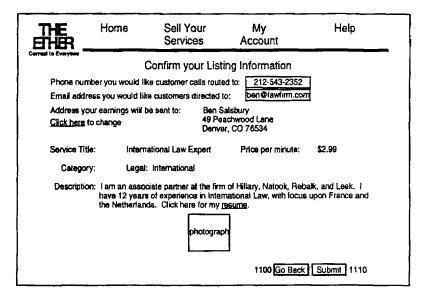


FIG. 5

[図6]

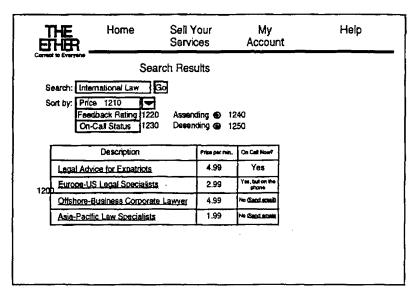


FIG. 6

【図7】

THE ETHE	Home	Sell Your Services	My Account	Help	
		Lawye List yourself			
	DESCR	IPTION	Price per min.	On Call Now?	
Ī	International Law Expert		4.99	Yes	1300
Ţ <u>i</u>	ligh-Tech Patent	Attorney	3.99	Yes	
Ē	Personal Injury Expert		2.99	Yes, but on the phone	1310
Ç	Corporate Mergers Advisor		4.99	No (Send email)	1320
Experienced Divorce Settler			1.99	No (Send email)	

FIG. 7

【図8】

	Home	Sell Your Services	My Acco			ŀ	lelp
		Lawye List yoursell					
	DESCRIPTION			nin.	On C	all No	w?
Interna	International Law Expert			Gre	en (\bigcirc	1330
High-To	ech Patent At	tomey	3.99	Gre	en (\supset	1330
Person	al Injury Expe	eft T	2.99	Yel	ow th	s, Duto e phene	1330
Corpor	Corporate Mergers Advisor			Re	d No (end ey	ai1330
Experie	Experienced Divorce Settler			R∉	J.on b	end e	aj1333

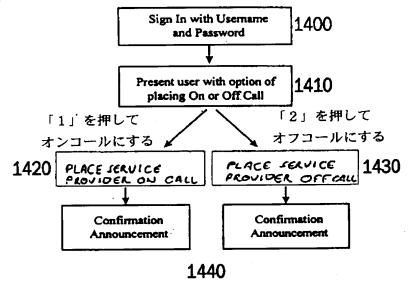
FIG. 8

[図9]

THE THER .	Home	Sell Your Services	My Account	Help	
		Lawye List yourself			
	DESCRIPT	TON	Price per min.	On Call Now?	
Interna	International Law Expert		4.99	\triangleright	134
High-Te	ech Patent At	tomey	3.99	\triangleright	134
Person	Personal Injury Expert		2.99	Yes on the	134
Corporate Mergers Advisor		dvisor	4.99	No. Sup mail	134
Experienced Divorce Settler			1.99	No, soo mail	134

FIG. 9

【図10】



- 1400 ユーザ名およびパスワードを入力する
- 1410 オンコールまたはオフコールにする オプションをユーザに与える
- 1420 サービス・プロバイダをオンコール にする
- 1430 サービス・プロバイダをオフコール にする
- 1440 確認告知

【図11】

	Home	Sell Your Services	My Account	Help
	To view you	ur Account Info	Password:	e sìgn in: Submit 1520
У оц п	nust be registered	at the site to have an A	Account. Click here to	register now it's free! 1510

FIG. 11

【図12】

		ll Your rvices	My Account	Help			
Correct to Everyone	•	our Account					
To	To change your credit-card and personal-address information, click here.						
	Servic	es You Are S	Selling 1600				
Title	Category	Price per min.	On Call now?	Change L	isting		
International Law Exp	ert Legal: Internation	al \$2.99	No Put me 'On call'	Delete	Alter		
General Legal Advice	Legal: General	\$2.99	Yes Take me 'Off call	Delete	Alter		
Create New Listing 1610 1620 1630 Services Sold: Account Activity, October 1999 1640							
Title	Category	Price per min.	Time Began	Total Time	Earned		
General Legal Advice	Legal: General	\$2.99	08/09/99 9:12	12 min	\$35.88		
General Legal Advice	Legal: General	\$2.99	08/13/99 11:57	14 min	\$29.32		
Services Purchased:		70	Total	Earnings:	\$59.80		
Title	Category	Price per mi	n. Time Began	Total Time	Earned		
Excel Spreadsheet H	lelp Computer Help:Ex	ccel \$.99	08/11/99 11:02	8 min	\$7.92		
Computer Modern He	elp Computer Help:Mo	dem: \$1.50	08/14/99 20:08	14 min	\$21.00		
16. Click here for Prev	80 ious Month's Activity		Total October Total October October Surplus from Previo	Purchase: er Baience: ous Month: ot Balance: in the mail:	\$28.92 \$59.80 \$28.92 \$30.88 \$17.68 \$48.56 \$48.56 \$0.00		

FIG. 12

【図13】

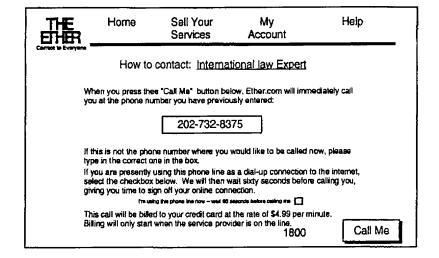
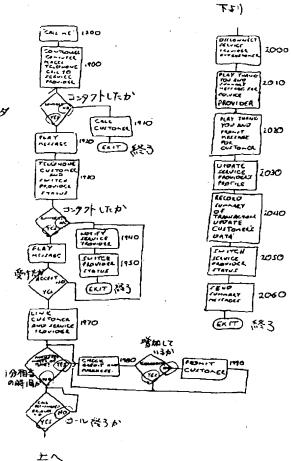


FIG. 13

【図14】

- 1800 「コールミー」
- 1900 制御装置コンピュータがサービス プロバイダに電話をかける
- 1910 顧客に電話をかける
- 1920 メッセージを再生する
- 1930 顧客に電話をかけ、そしてプロバイダ の状態を切り替える
- 1940 サービス・プロバイダに通知する
- 1950 プロバイダの状態を切り替える
- 1960 メッセージを再生する
- 1970 顧客とサービス・プロバイダを リンクする
- 1980 クレジットおよび購入を調べる
- 1990 顧客を促す
- 2000 サービス・プロバイダと顧客を 切断する
- 2010 謝意および概要のメッセージを サービス・プロバイダに対して 再生する
- 2020 謝意および促しのメッセージを 顧客に対して再生する
- 2030 サービス・プロバイダの プロファイルを更新する
- 2040 トランザクションの概要を記録し、 顧客のデータを更新する
- 2050 サービス・プロバイダの状態を 切り替える
- 2060 概要メッセージを送信する



【手続補正書】

【提出日】平成13年2月27日(2001.2.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 2当事者を実時間で接続する方法であって、

各情報プロバイダーについての現在の対応可能性および価格を示す指示を含む 情報プロバイダーのリストを提示するステップ、

前記リスト中の情報プロバイダーに関するユーザーの選択に応答して、その情報プロバイダーとユーザ間で実時間音声通信接続を確立するステップ、

を有する方法。

【請求項2】 情報プロバイダーとユーザ間で実時間音声通信接続を確立した後で、その情報プロバイダーの現在の対応可能性を示す指示を変更するステップをさらに含む請求項1記載の方法。

【請求項3】 実時間音声通信接続が終了した後で、その情報プロバイダー を評価するようユーザを促すステップをさらに含む請求項1記載の方法。

【請求項4】 価格が所定時間あたりのレートによるものである請求項1記載の方法。

【請求項5】 リストがユーザ評価の評点を含む請求項1記載の方法。

【請求項6】 実時間通信接続が電話接続である請求項1記載の方法。

【請求項7】 情報プロバイダーおよびユーザがそれぞれ電話番号を有し、情報プロバイダーの電話番号をユーザに対して開示せず、またユーザの電話番号を情報プロバイダーに対して開示せずに実時間音声通信接続が行われる請求項6記載の方法。

【請求項8】 実時間音声通信接続が情報プロバイダーとユーザの間でどの 程度長く維持されたかを追跡するステップをさらに含む請求項1記載の方法。 【請求項9】 リストを作成する前に、情報プロバイダーのアカウントを準備するステップ、

実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額を前記アカウントに振り込むステップをさらに含む請求項8記載の方法。

【請求項10】 実時間音声通信接続が情報プロバイダーとユーザの間でどの程度長く維持されたかを追跡するステップ、および

実時間音声通信接続が維持されている間に、ユーザアカウントの残高を実時間でユーザに通知するステップをさらに含む請求項1記載の方法。

【請求項11】 実時間音声通信接続が情報プロバイダーとユーザの間でどの程度長く維持されたかを追跡するステップ、および

実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額をユーザアカウントから差し引くステップをさらに含む請求項1記載の方法。

【請求項12】 通信インタフェースと、

この通信インタフェースとリンクされた制御装置コンピュータとを含み、 該制御装置コンピュータは、

複数の情報プロバイダーについての情報を記憶するデータベース、

各情報プロバイダーについての現在の対応可能性を示す指示を含む情報プロバイダーのリストをユーザに示す前記データベースとリンクされた第1の論理ユニット、

ユーザが通信インタフェースを介してリストから情報プロバイダーを選択した際に、ユーザと情報プロバイダーの間で実時間音声通信接続を確立する前記データベースとリンクされた第2の論理ユニット、

を有することを特徴とする2当事者を実時間で接続するシステム。

【請求項13】 制御装置コンピュータが、情報プロバイダーとユーザの間の実時間音声通信接続が終了した後で情報プロバイダーの評価を行うようユーザを促す第3の論理ユニットを有する請求項12記載のシステム。

【請求項14】 評価がデータベースに記憶される請求項13記載のシステム。

【請求項15】 ユーザと情報プロバイダーの間の実時間音声通信接続が確

立された後で、第2の論理ユニットが情報プロバイダーの現在の対応可能性を示す指示を変更する請求項12記載のシステム。

【請求項16】 第2の論理ユニットがユーザと情報プロバイダーの間で電話接続を確立する請求項12記載のシステム。

【請求項17】 情報プロバイダーおよびユーザがそれぞれ電話番号を有し、第2の論理ユニットが情報プロバイダーの電話番号をユーザに対して開示せず、またユーザの電話番号も情報プロバイダーに対して開示せずに電話接続を確立する請求項16記載のシステム。

【請求項18】 制御装置コンピュータは、実時間音声通信接続がユーザと情報プロバイダーの間でどの程度長く維持されたかを追跡するための第3の論理ユニットを有する請求項12記載のシステム。

【請求項19】 データベースは情報プロバイダーのアカウント情報を記憶し、制御装置コンピュータは実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額を前記アカウントに振り込むデータベースとリンクされた第4の論理ユニットを有する請求項18記載のシステム。

【請求項20】 制御装置コンピュータは、

実時間音声通信接続がユーザと情報プロバイダーの間でどの程度長く維持されたかを追跡する第3の論理ユニット、および

ユーザアカウントの残高を実時間でユーザに通知するデータベースとリンクされた第4の論理ユニットと

を有する請求項18記載のシステム。

【請求項21】 制御装置コンピュータは、

実時間音声通信接続がユーザと情報プロバイダーの間でどの程度長く維持されたかを追跡する第3の論理ユニット、および

実時間通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額をユーザアカウントから差し引くデータベースとリンクされた第4の論理ユニットとを有する請求項18記載のシステム。

【請求項22】 コンピュータによって実行されたときにそのコンピュータ に、各情報プロバイダーについての現在の対応可能性を示す指示を含む情報プロ バイダーのリストを提示させ、

ユーザがそのリストから情報プロバイダーを選択した際に、情報プロバイダー とユーザの間で実時間音声通信接続を確立させる命令を記憶したコンピュータ可 読媒体。

【請求項23】 実時間音声通信接続が確立された後、情報プロバイダーの現在の対応可能性を示す指示を変更させる命令を記憶した請求項22記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項24】 情報プロバイダーがユーザとの通信を終了した後に、情報プロバイダーを評価するようユーザに促す命令を記憶した請求項22記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項25】 実時間音声通信接続が情報プロバイダーとユーザの間でどの程度長く維持されたかを追跡させる命令を記憶した請求項22記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項26】 ユーザアカウントをセットアップし、実時間音声通信接続が維持されている間にユーザアカウントの残高を実時間でユーザに通知する命令を記憶した請求項25記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項27】 ユーザアカウントをセットアップし、実時間音声通信接続がどの程度長く維持されたかに基づく金額をユーザアカウントから差し引かせる命令を記憶した請求項25記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項28】 ユーザが情報プロバイダーを選択した際にコンピュータに 電話接続を確立させる命令が記憶された請求項22記載のコンピュータ可読媒体

【請求項29】 情報プロバイダーおよびユーザがそれぞれ電話番号を有し、そのコンピュータ可読媒体に記憶された命令が、コンピュータに、情報プロバイダーの電話番号をユーザに対して開示せず、またユーザの電話番号を情報プロバイダーに対して開示せずに、電話接続を確立させる請求項28記載のコンピュータ可読媒体。

【請求項30】 電話接続の確立が、

情報プロバイダーと第1の電話リンクを確立すること、

第1の電話リンクが確立された後で、ユーザと第2の電話リンクを確立すること、および

第1の電話リンクと第2の電話リンクを接続して、ユーザと情報プロバイダー の間の電話接続を確立すること

を含む請求項6記載の方法。

【請求項31】 第2の論理ユニットが、

通信インタフェースを介して情報プロバイダーと第1の電話リンクを確立する ための第1の論理サブユニットと、

情報プロバイダーとの第1の電話リンクが確立された後で、通信インタフェースを介してユーザと第2の電話リンクを確立するための第2の論理サブユニットと、

第1の電話リンクと第2の電話リンクを接続して、ユーザと情報プロバイダーの間の電話接続を確立するための第3の論理サブユニットとを含む請求項16記載のシステム。

【請求項32】 情報プロバイダーと第1の電話リンクを確立し、

第1の電話リンクが確立された後で、ユーザと第2の電話リンクを確立し、

第1の電話リンクと第2の電話リンクを接続して、ユーザと情報プロバイダーの間の電話接続を確立することによってコンピュータに電話接続を確立させる命令を記憶した請求項28記載のコンピュータ可読媒体。

【国際調査報告】

	INTERNALIONAL SEARCH REPOR	T	International app PCT/US00/1073				
			PC17030#1075	30			
IPC(7) US CL							
	o International Patent Classification (IPC) or to both	national classification	and IPC				
	DS SEARCHED						
	ocumentation searched (classification system follower	d by classification sym	bols)				
	705/1, 3, 7, 8, 26						
LOCUITERIAL	ion searched other than minimum documentation to th	e extent that such docu	ments are included	in the fields searched			
	lata base consulted during the international search (ni EST, DIALOG, INTERNET	ame of data base and, v	where practicable,	scarch terms used)			
C. DOC	UMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT						
Category*	Citation of document, with Indication, where a	ppropriate, of the relev	ant passages	Relevant to claim No.			
х	Expertcity.com Launches Premier Or Services. PR Newswire. 30 August 19		e for Expert	1-47			
х	DALTON, Gregory. Rent-An-Exper Week. 06 September 1999, page 75.	Information	1-47				
x	Information about Expertcity.com retrieved from 1-47 http://www.expertcity.com. Established 30 August 1999, all pages.						
A	US 5,862,223 A (WALKER et al) 19 through col. 11, line 56,	January 1999, co	ol. 6, line 55	1-47			
Purth	er documents are listed in the continuation of Box C	See paten	t family annex.				
'A" dec	ecial categories of cited documents: outnest defining the general state of the art which is not considered be of particular relevance	gi soc. Sens aste	outlished after the tree conflict with the applica cory underlying the invi	enational filing date or priority tion but cited to understand the ention			
'E' ear	E' earlier document published on or after the international filling date 'X' decument of particular relevance; the chained invention cannot be considered to involve an invention term						
cite spo 'O" doc	nd to establish the publication date of another charlos or other wish reason (as specified) current referring to an oral disclosure, use, exhibition or other	"Y" document of p considered to combined with	articular relevance; the involve an inventive one of more other such	t chalmed invention cannot be step when the document is a documents, such combination			
rP* doc	ans concert published prior to the internstional filling date but later than priority date claimed	pertil otiviers	to a person skilled in the ober of the sume pauce	ic att			
Date of the	actual completion of the international search	Date of mailing of the	e international seas AN 2001	rch report			
	MBER 2000	1					
Box PCT	nailing address of the ISA/US ner of Patents and Trademarks	Authorized officer TARIO HAFIZ	James R.	Matthews			
wasnington Facsimile N		Telephone No. (7	03) 305-9643				
	SA/210 (second sheet) (July 1998)*		,				

フロントページの続き

EP(AT, BE, CH, CY, (81)指定国 DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, I T, LU, MC, NL, PT, SE), OA(BF, BJ , CF, CG, CI, CM, GA, GN, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AP(GH, GM, K E, LS, MW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, CA, CH, C N, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EE , ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, K P, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU , LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, S G, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ , UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW Fターム(参考) 5B075 KK07 KK13 KK20 KK33 KK37 ND20 ND23 ND36 PQ02 PQ46 **UU40**

5K025 BB03 5K101 MM07 NN48 RR05